

世界女子ソフトボール選手権大会2018における県産花き・植木のPRについて

公益社団法人千葉県園芸協会
千葉県花き園芸組合連合会
千葉県植木生産組合連合会

8月2日から12日までの11日間の日程で、世界16か国の参加により、「世界女子ソフトボール選手権大会2018」が、千葉県を会場に行われました。当協会では、この機会に県の協力を得て、2020年東京オリンピック・パラリンピックも見据え、県産の花き・植木によるおもてなしとPRを行いました。

開催前日の8月1日に行われた記者会見場とレセプション会場に生け花やフラワーアレンジメントを、また、期間を通して大会本部入口に盆栽を展示し、積極的にPRを行いました。

参加国の関係者からは、「Very nice！（とても素敵です）」といった声が数多く聞かれ、足を止めてスマートフォンで撮影する様子も見られました。



